

令和4年度

長岡京市公共下水道事業会計予算

参考資料

長岡京市上下水道部

## 1 予算編成の背景

下水道事業は、汚水事業と雨水事業に大別されますが、本市の汚水事業は、「京都府桂川右岸流域関連長岡京市公共下水道」として昭和48年10月に都市計画決定を行い、翌年10月に事業認可を受けて事業着手しました。昭和53年4月には「公共下水道事業特別会計」を設置し、昭和54年11月には一部の地域で供用を開始、その後も順次整備を進め、ほぼ整備が完了しました。現在は、維持管理と合わせて、ストックマネジメント計画による汚水管等の長寿命化対策を進めています。

一方、雨水事業は、昭和60年に都市計画決定を受け、昭和61年に雨水事業に着手しました。大雨による浸水被害防除に向け、今里雨水貯留幹線事業をはじめ、現在は、京都府桂川右岸流域下水道雨水対策事業(いろは呑龍トンネル)の南幹線接続工事に取り組んでいます。

また、令和元年8月に、長岡京市上下水道事業審議会からの答申を受け、令和2年度から令和11年度を計画期間とする長岡京市上下水道ビジョン(経営戦略)を策定し、更なる経営の効率化に努め、将来にわたり安定した下水道事業に取り組めます。

### (1) 経営状況について

汚水事業に係る経費のうち、公共用水域の水質保全などに関わる経費は、国が定める基準に基づいて公費負担とし、その他の経費は使用者負担とすることが原則となっています。

そのため、令和2年度からの上下水道ビジョンでは、重点基準目標として、「基準外一般会計繰入金削減又は解消」「経費回収率100%以上」「運転資金の確保」の3つを設定しています。これら計画目標を達成するため、下水道使用料を平均改定率で19.8%引き上げる公共下水道使用料徴収条例の改正を行いました。予定していた令和2年10月1日からの使用料改定は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い経済情勢が悪化していることから、市民生活等への影響を考慮し、1年間延期し、令和3年10月1日からの実施としました。

一方、雨水事業に係る経費は、公費で負担することが原則となっており、近年頻発している局地的集中豪雨による浸水被害を軽減するため、重点的に施設整備を行っ

ていることから、事業費は増加傾向となっていますが、安全安心のため、上下水道ビジョンに基づき計画的に整備を進めていきます。その主な事業は、国道 171 号に埋設されたいろは呑龍トンネル南幹線へ雨水を流入させるための施設整備や犬川排水区の能力向上のための神足雨水ポンプ場の再整備、風呂川排水区の整備検討など、浸水対策にとって重要な事業を継続して行っています。

## 2 これからの方向性

上下水道ビジョンでは、「環境保全(汚水事業)」「安全安心(雨水事業)」「健全経営」を3つのキーワードとして、項目ごとに今後の取り組みを掲げています。

- ① 「環境保全(汚水事業)」では、ストックマネジメント計画に基づき汚水管路施設の長寿命化・耐震化を図り、適正な維持管理及び更新に努めます。
- ② 「安全安心(雨水事業)」では、いろは呑龍トンネル南幹線の全面供用開始に向け、接続工事を推進するとともに、神足雨水ポンプ場の再整備に努めます。
- ③ 「健全経営」では、施設整備に合わせた適正な事業運営を図るため、適正な下水道使用料のもと、経営の効率化による経営の健全化に努めます。

## 3 予算の概要

公共下水道事業は従前から厳しい経営状況が続いていますが、令和3年度の下水道使用料の決算(税抜)は、使用料の改定を行ったことから、令和2年度の決算から8.2%増を見込んでいます。令和4年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続くと見込み、徹底した経費の削減と更なる効率化に取り組み、上下水道ビジョンに掲げた施策を着実に進めていくための予算としています。

ライフラインとしての機能維持を図るべく、汚水事業では、ストックマネジメント計画に基づく事業を実施します。雨水事業では、安全・安心の確保のための事業として、いろは呑龍トンネル南幹線への接続工事や神足雨水ポンプ場の設計及びポンプ場

を補完する貯留施設の築造工事を実施します。

## (1) 業務量

汚水事業の事業運営の基となる有収水量については、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度決算見込みから0.7%減の9,228千 $m^3$ を見込んでいます。

## (2) 収益的収支(消費税を含む)

収益総額では32億9,668万6千円を見込んでいます。その主なものとして、下水道使用料は15億1,761万9千円、一般会計からの繰入れである他会計補助金等は5億9,788万5千円、その他収益としては国及び府補助金1,540万円、京都市や大山崎町負担金489万6千円などを見込んでいます。また、現金収入を伴わない長期前受金戻入は11億5,852万3千円を計上しています。

一方、費用総額は28億6,126万3千円を見込んでいます。

まず、人件費では、汚水事業で7名分を、雨水事業で4名分を計上し、合計8,304万6千円を見込んでいます。

維持管理費のうち、汚水事業では、ストックマネジメント計画に係る点検業務委託料や使用料徴収事務委託料、流域下水道維持管理負担金のほか、市制施行50周年記念事業の一つとして、カラーマンホールの設置に係る費用等を計上し、6億3,678万1千円を見込んでいます。雨水事業では、今里雨水貯留施設やアメニティ下水道に関する維持管理費のほか、内水ハザードマップ作成(更新)業務委託料、暫定供用を開始するいろは呑龍トンネルに係る流域下水道維持管理負担金等を計上し、4,341万7千円を見込んでいます。

減価償却費は汚水分、雨水分を合わせて18億2,675万8千円を見込み、企業債残高約149億円等に対する支払利息は、汚水分1億9,157万6千円、雨水分3,140万1千円を合わせて、2億2,297万7千円を見込んでいます。

これらの結果、消費税を除く当年度純利益は3億9,838万7千円を見込んでいます。

### (3) 資本的収支(消費税を含む)

収入総額は11億125万2千円を見込んでいます。

主なものとして、企業債は8億1,430万円、国庫補助金は汚水事業で2,920万円、雨水事業で1億5,201万5千円を見込み、一般会計からの繰入金である他会計補助金は、汚水事業で3,768万6千円、雨水事業で6,805万1千円、なお汚水事業に対する出資金は、令和3年10月に使用料改定を実施したことにより解消し、予算計上はしていません。

一方、支出については、総額で22億429万5千円を見込んでいます。主なものとしては、汚水事業では、ストックマネジメント計画に基づく管路等の改築工事、府道拡幅工事に伴う管渠移設工事、京都府への汚水建設負担金等で1億2,961万8千円、雨水事業では、神足雨水ポンプ場設計業務委託やその貯留施設築造工事、いろは呑龍トンネル南幹線接続工事、京都府への雨水建設負担金、そのほかアメニティ下水道廃止に伴うさく井工事等を含め、6億935万1千円となっています。

企業債(元金)償還金は、汚水事業分13億1,613万2千円、雨水事業分1億4,769万4千円を合わせた14億6,382万6千円を見込んでいます。

これらの結果、資本的収支不足額は11億304万3千円となりますが、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金及び当年度利益剰余金処分額で補てんする予定です。

### (4) 資金収支

令和3年度決算見込みにおける補てん財源の残高2,772万3千円に、令和4年度の純利益や減価償却費から現金収入の伴わない長期前受金戻入を減額した内部留保資金等を加え、資本的収支不足額を差し引いた令和4年度末の補てん財源の残高は2,833万8千円となる見込みです。

### (5) 貸借対照表(消費税を除く)

令和3年度決算見込みによる予定貸借対照表合計に対して、令和4年度末の予定貸借対照表合計は、貸借それぞれ10億8,620万5千円減の374億1,758万3千円になる見込みです。

資産の部では、固定資産は11億4,486万8千円減の370億3,275万3千円、流動資産は5,866万3千円増の3億8,483万円となる見込みで、資産合計では、10億8,620万5千円減の374億1,758万3千円と見込んでいます。

負債の部では、固定負債は、5億8,470万8千円減の135億1,890万2千円、流動負債は679万2千円減の17億897万4千円、繰延収益は9億60万8千円減の188億2,466万8千円となる見込みで、負債合計では、14億9,210万8千円減の340億5,254万4千円と見込んでいます。

資本の部では、資本金は増減なしの24億9,562万円、剰余金は、4億590万3千円増の8億6,941万9千円となる見込みで、資本合計では、4億590万3千円増の33億6,503万9千円と見込んでいます。

(6) 上下水道ビジョンに基づく主要事業

(1) 環境保全(汚水事業)

①ストックマネジメント計画事業

・ストックマネジメント計画点検業務委託	20,207 千円
・ストックマネジメント計画改築・修繕工事(修繕分)	2,158 千円
・ストックマネジメント計画改築・修繕工事(改築分)	73,009 千円

(2) 安全安心(雨水事業)

①いろは呑龍関連整備事業

・いろは呑龍南幹線接続工事(神足芝本地内、城の里地内)	73,000 千円
-----------------------------	-----------

②犬川関連整備事業

・神足雨水ポンプ場詳細設計業務委託	61,677 千円
・神足雨水ポンプ場貯留施設築造工事	261,143 千円

③内水ハザードマップ更新事業

・内水ハザードマップ作成(更新)業務委託	11,539 千円
----------------------	-----------

## (7) 収益的収支(消費税を含む)

区 分		令和3年度3月補正後			令和4年度当初予算		
		汚水事業	雨水事業	計	汚水事業	雨水事業	計
収 益	下水道使用料	1,384,225	0	1,384,225	1,517,619	0	1,517,619
	他会計補助金等	385,610	222,224	607,834	386,585	211,300	597,885
	長期前受金戻入	451,995	713,765	1,165,760	442,656	715,867	1,158,523
	その他	24,281	1,200	25,481	16,309	6,350	22,659
	合 計	2,246,111	937,189	3,183,300	2,363,169	933,517	3,296,686
費 用	人件費	51,377	29,331	80,708	52,993	30,053	83,046
	汚水維持管理費	147,707	0	147,707	119,877	0	119,877
	雨水維持管理費	0	49,368	49,368	0	41,210	41,210
	流域下水道維持管理費 (汚水)	498,427	0	498,427	516,904	0	516,904
	流域下水道維持管理費 (雨水)	0	690	690	0	2,207	2,207
	減価償却費	995,832	823,647	1,819,479	998,112	828,646	1,826,758
	支払利息	223,293	34,667	257,960	191,576	31,401	222,977
	特別損失	1,450	0	1,450	1,450	0	1,450
	その他	73,089	0	73,089	46,834	0	46,834
合 計	1,991,175	937,703	2,928,878	1,927,746	933,517	2,861,263	
利益△欠損金	単年度	254,422			435,423		
	〃 (税抜き)	243,229			398,387		
	累計(税抜き)	271,566			669,953		



(単位:千円)

対前年度比			主 な 内 容
汚水事業	雨水事業	計	
133,394	0	133,394	調定額(現年)
975	△ 10,924	△ 9,949	汚水補助金 386,585 雨水事業負担金 211,300
△ 9,339	2,102	△ 7,237	
△ 7,972	5,150	△ 2,822	負担金(京都市、大山崎町) 4,896 手数料 2,331 国庫補助金 14,800 府補助金 600
117,058	△ 3,672	113,386	
1,616	722	2,338	汚水 52,993 (7人) 雨水 30,053 (4人)
△ 27,830	0	△ 27,830	使用料徴収事務委託 55,247 市制施行50周年記念事業 2,207 ストックマネジメント改築・修繕工事(修繕分) 2,158 ストックマネジメント計画点検業務委託 20,207 その他委託料 20,188 その他修繕費 7,774
0	△ 8,158	△ 8,158	内水ハザードマップ作成(更新)業務委託 11,539 今里雨水貯留施設関連費 11,824 アメニティ下水道関連費 5,846 いろは呑龍トンネル分水施設関連費 600 雨水貯留施設設置助成金 1,800
18,477	0	18,477	
0	1,517	1,517	
2,280	4,999	7,279	
△ 31,717	△ 3,266	△ 34,983	汚水 191,576 雨水 31,401
0	0	0	過年度損益修正損 1,450
△ 26,255	0	△ 26,255	消費税及び地方消費税 45,334
△ 63,429	△ 4,186	△ 67,615	
		181,001	
		155,158	
		—	

## (8) 資本的収支(消費税を含む)

区 分		令和3年度3月補正後			令和4年度当初予算		
		汚水事業	雨水事業	計	汚水事業	雨水事業	計
収 入	企業債	442,800	100,400	543,200	390,100	424,200	814,300
	国庫補助金	0	14,229	14,229	29,200	152,015	181,215
	他会計補助金等	177,726	38,156	215,882	37,686	68,051	105,737
	合 計	620,526	152,785	773,311	456,986	644,266	1,101,252
支 出	建設改良費(汚水)	89,405	0	89,405	129,618	0	129,618
	建設改良費(雨水)	0	112,048	112,048	0	609,351	609,351
	企業債償還金	1,349,329	142,437	1,491,766	1,316,132	147,694	1,463,826
	その他	1,500	0	1,500	1,500	0	1,500
	合 計	1,440,234	254,485	1,694,719	1,447,250	757,045	2,204,295
資本的収支不足額		819,708	101,700	921,408	990,264	112,779	1,103,043
補 て ん 財 源	前年度繰越額		28,337			27,723	
	当 年 度 発 生 額	消 費 税	11,192			37,036	
		内部留保資金	666,373			668,235	
		利益△欠損金 (税抜)	243,229			398,387	
年度末残高		27,723			28,338		

(単位:千円)

対前年度比			主 な 内 容
汚水事業	雨水事業	計	
△ 52,700	323,800	271,100	下水道事業債 487,000 資本費平準化債 327,300
29,200	137,786	166,986	汚水 29,200 雨水 152,015
△ 140,040	29,895	△ 110,145	汚水補助金 37,686 雨水事業負担金 68,051
△ 163,540	491,481	327,941	
40,213	0	40,213	人件費 6,242 (1人) 中央長岡第1号枝線工事 14,050 ストックマネジメント改築・修繕工事(改築分) 73,009 流域下水道建設負担金 35,445
0	497,303	497,303	人件費 22,152(3人) いろは呑龍南幹線接続工事(神足芝本地内、城の里地内) 73,000 神足雨水ポンプ場詳細設計業務委託 61,677 神足雨水ポンプ場貯留施設築造工事 261,143 神足雨水ポンプ場貯留施設築造工事に伴う家屋等補償費 28,000 神足雨水ポンプ場貯留施設築造工事に伴う土地取得費 37,650 アメニティ下水道廃止に伴うさく井及び揚水設備設置工事 41,223 流域下水道建設負担金 82,397
△ 33,197	5,257	△ 27,940	汚水 1,316,132 雨水 147,694
0	0	0	
7,016	502,560	509,576	
170,556	11,079	181,635	
		—	
		—	消費税及び地方消費税資本的収支調整額
		—	減価償却費
		—	
		—	

## 業務量

資料1-1

項 目	3年度当初 ①	3年度見込 ②	4年度当初 ③	③-①	③-②
下水処理区域人口 (人)	81,084	81,022	81,066	△ 18	44
下水処理区域面積 (ha)	978.0	978.0	978.0	0.0	0.0
計画処理区域面積 (ha)	1,166.0	1,166.0	1,166.0	0.0	0.0
年間総処理水量 (汚水) (千m <sup>3</sup> )	11,057	9,850	10,685	△ 372	835
年間有収水量 (千m <sup>3</sup> )	9,387	9,294	9,228	△ 159	△ 66
有 収 率 (%)	84.9	94.4	86.4	1.5	△ 8.0

## 貸借対照表の推移

(単位:千円)

科 目	30年度	元年度	2年度	3年度①	4年度②	②-①
固定資産	42,787,707	41,238,746	39,673,013	38,177,621	37,032,753	△ 1,144,868
有形固定資産	39,124,123	37,581,767	36,030,213	34,619,309	33,511,066	△ 1,108,243
土地	349,940	349,940	349,940	349,940	349,940	0
建物	415,354	397,211	379,072	365,656	353,590	△ 12,066
構築物	38,005,492	36,439,662	34,877,321	33,465,129	32,182,467	△ 1,282,662
機械及び装置	324,101	285,671	250,800	221,229	185,919	△ 35,310
車両運搬具	15	731	567	403	239	△ 164
工具器具備品	3,584	2,576	1,568	0	0	0
建設仮勘定	25,637	105,976	170,945	216,952	438,911	221,959
無形固定資産	3,659,584	3,652,979	3,638,800	3,554,312	3,517,687	△ 36,625
施設利用権	3,630,101	3,632,695	3,627,716	3,552,429	3,516,199	△ 36,230
その他無形固定資産	29,483	20,284	11,084	1,883	1,488	△ 395
投資その他資産	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	0
流動資産	489,135	518,337	463,902	326,167	384,830	58,663
現金預金	235,081	219,661	206,382	90,135	133,042	42,907
未収金	264,518	308,324	266,830	245,030	260,978	15,948
貸倒引当金	△ 10,464	△ 9,648	△ 9,310	△ 8,998	△ 9,190	△ 192
借方合計	43,276,842	41,757,083	40,136,915	38,503,788	37,417,583	△ 1,086,205
固定負債	16,607,504	15,792,190	14,926,501	14,103,610	13,518,902	△ 584,708
建設改良費の財源に充てるための企業債	16,599,488	15,780,008	14,912,642	14,085,617	13,497,015	△ 588,602
退職給付引当金	8,016	12,182	13,859	17,993	21,887	3,894
流動負債	1,963,325	1,970,348	1,885,224	1,715,766	1,708,974	△ 6,792
建設改良費の財源に充てるための企業債	1,537,860	1,522,480	1,491,766	1,463,826	1,402,902	△ 60,924
未払金	415,442	437,934	383,369	243,047	297,262	54,215
引当金	9,923	9,834	9,989	8,793	8,710	△ 83
賞与引当金	8,357	8,279	8,400	7,394	7,272	△ 122
法定福利費引当金	1,566	1,555	1,589	1,399	1,438	39
その他流動負債	100	100	100	100	100	0
繰延収益	22,804,528	21,772,960	20,750,795	19,725,276	18,824,668	△ 900,608
長期前受金	22,804,528	21,772,960	20,750,795	19,725,276	18,824,668	△ 900,608
受贈財産評価額	1,661,326	1,641,071	1,635,133	1,590,420	1,544,906	△ 45,514
国庫補助金	8,862,586	8,449,550	8,030,306	7,649,946	7,369,569	△ 280,377
他会計補助金	12,248,454	11,651,294	11,055,427	10,456,097	9,882,492	△ 573,605
分担金及び負担金	32,162	31,045	29,929	28,813	27,701	△ 1,112
資本金	1,771,256	2,027,404	2,360,069	2,495,620	2,495,620	0
固有資本金	1,211,248	1,211,248	1,211,248	1,211,248	1,211,248	0
組入資本金	0	0	84,234	84,234	84,234	0
繰入資本金	560,008	816,156	1,064,587	1,200,138	1,200,138	0
剰余金	130,229	194,181	214,326	463,516	869,419	405,903
資本剰余金	180,392	183,168	185,989	191,950	199,466	7,516
受贈財産評価額	0	0	0	0	0	0
国庫補助金	174,970	174,970	174,970	174,970	174,970	0
他会計補助金	5,422	8,198	11,019	16,980	24,496	7,516
利益剰余金△欠損金	△ 50,163	11,013	28,337	271,566	669,953	398,387
貸方合計	43,276,842	41,757,083	40,136,915	38,503,788	37,417,583	△ 1,086,205

※3年度は決算見込み、4年度は当初予算

## 損 益 計 算 書 の 推 移

(単位:千円)

科 目	30年度	元年度	2年度	3年度①	4年度②	②-①
1 営業収益	1,397,028	1,405,954	1,359,531	1,483,293	1,594,427	111,134
(1) 下水道使用料	1,216,633	1,202,111	1,163,483	1,258,386	1,379,654	121,268
(2) 雨水処理負担金	177,076	199,792	189,696	218,622	207,991	△ 10,631
(3) その他営業収益	3,319	4,051	6,352	6,285	6,782	497
2 営業費用	2,534,104	2,573,210	2,550,203	2,546,022	2,528,411	△ 17,611
(1) 管渠等汚水維持管理費	51,684	41,048	41,522	89,221	67,546	△ 21,675
(2) ポンプ場等雨水維持管理費	31,907	52,640	60,146	48,353	41,218	△ 7,135
(3) 下水道普及費	5,234	4,787	4,875	5,310	5,339	29
(4) 業務費	61,862	68,119	63,149	62,062	59,705	△ 2,357
(5) 総係費	58,419	58,547	58,314	55,200	55,926	726
(6) 流域下水道維持管理費(汚水)	484,785	517,791	489,890	453,115	469,913	16,798
(7) 流域下水道維持管理費(雨水)	0	0	0	628	2,006	1,378
(8) 減価償却費	1,808,776	1,830,269	1,831,973	1,819,479	1,826,758	7,279
(9) 資産減耗費	31,437	9	334	12,654	0	△ 12,654
営業利益△損失	△ 1,137,076	△ 1,167,256	△ 1,190,672	△ 1,062,729	△ 933,984	128,745
3 営業外収益	1,450,541	1,569,859	1,580,152	1,573,880	1,563,930	△ 9,950
(1) 受取利息	19	23	1	1	20	19
(2) 補助金	461	9,840	16,483	18,786	15,400	△ 3,386
(3) 他会計補助金	251,989	379,054	388,793	389,212	389,894	682
(4) 長期前受金戻入	1,197,997	1,180,855	1,174,814	1,165,760	1,158,523	△ 7,237
(5) 雑収益	75	87	61	121	93	△ 28
4 営業外費用	381,821	340,625	299,843	266,604	230,241	△ 36,363
(1) 支払利息	379,370	335,465	293,210	257,960	222,977	△ 34,983
(2) 雑支出	2,451	5,160	6,633	8,644	7,264	△ 1,380
経常利益△損失	△ 68,356	61,978	89,637	244,547	399,705	155,158
5 特別利益	19,909	0	13,000	0	0	0
6 特別損失	2,028	802	1,079	1,318	1,318	0
(1) 過年度損益修正損	2,028	802	1,079	1,318	1,318	0
(2) その他特別損失	0	0	0	0	0	0
当年度純利益△損失	△ 50,475	61,176	101,558	243,229	398,387	155,158
前年度繰越利益剰余金△繰越欠損金	312	△ 50,163	11,013	28,337	271,566	243,229
当年度未処分利益剰余金△未処理欠損金	△ 50,163	11,013	112,571	271,566	669,953	398,387

※消費税抜き、3年度は決算見込み、4年度は当初予算(4営業外費用(2)雑支出には予備費を含む)